
QA3 今回の東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線の健康影響はあるのでしょうか。

これまで基本調査にご協力いただいた皆様の外部被ばく線量推計等から、今回の東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線の健康影響は、世界の多くの研究者の知見に基づき、極めて少ないと考えられます。

極めて少ないという意味を正確に言えば、自然界に元来存在する放射線による被ばくに追加された被ばくが少なくとも 100 ミリシーベルト以下であれば、放射線による発がんのリスクは、他の要因による発がんの影響によって隠れてしまうほど小さいため、放射線による発がんリスクの明らかな増加を証明することは難しいとされています。今回の原発事故は極めて重大な事故でしたので、その健康リスクは念には念を入れて予断をもち健康管理のための調査を行うという対応をしています。この調査は単に放射線の健康影響を調べるというだけでなく、県民の皆様の健康を増進するための基盤づくりにも役立っていくものと考えます。

出典：福島県立医科大学 放射線医学県民健康管理センターウェブサイトより作成

出典の公開日：平成 27 年 3 月 31 日

本資料への収録日：平成 27 年 3 月 31 日